

# 会津美里町 地域おこし 協力隊



あいづじげん



# 地域おこし協力隊とは？

都市地域から町内に転入し、  
概ね3年間の任期の中で地域協力活動を行います。

活動を通じて、地域活力の維持・強化を図り、  
隊員が町内に定住・定着することを目標としています。



# 地域おこし協力隊制度のしくみ

## 「特別交付税」とは？

地方の財源不均衡を調整や  
特別な需要への調整を目的とする  
国が地方に代わって徴収する地方税であり、  
国から地方へ財政措置として配分される

ポイント!!  
地方公共団体の**固有財源**であり、  
用途は**地方公共団体**が決定する  
そのため、協力隊制度は**自治体により様々**

国（総務省）

特別交付税

特別交付税として申請できる経費  
➡ 最大520万円/隊員1人  
（内訳）給与：上限320万円  
その他の経費：上限200万円

地方公共団体（会津美里町役場）

地域おこし協力隊制度を構築・実施

地域おこし協力隊を雇用  
活動費の予算化

ポイント!!

- × 地域おこし協力隊の予算 = 520万円
- 地域おこし協力隊の予算 = 町が予算化した金額

受入先

- ・本郷焼事業協同組合
- ・株式会社米夢の郷 等

委託

地域おこし協力隊

ポイント!!

- × 活動に使えるお金 = 200万円
- 活動に使えるお金 = 200万円 - (保険料 + 通勤手当 + 家賃補助等)

地域協力活動を実施



## なぜ、協力隊を導入するのか？

会津美里町が地域おこし協力隊を募集する目的は、

- ① 会津美里町総合計画に掲げる地域課題の解決 と
- ② 町外人材の定住・定着による人口の増加 です。

平成28年度に協力隊を初めて導入して以来、地域の課題ごとに協力隊を募集し、地域課題の解決に向けて、20名以上の隊員が活躍してきました。

# 会津美里町が地域おこし協力隊を募集する目的

## 地域おこし協力隊



採用条件

地域協力活動

移住

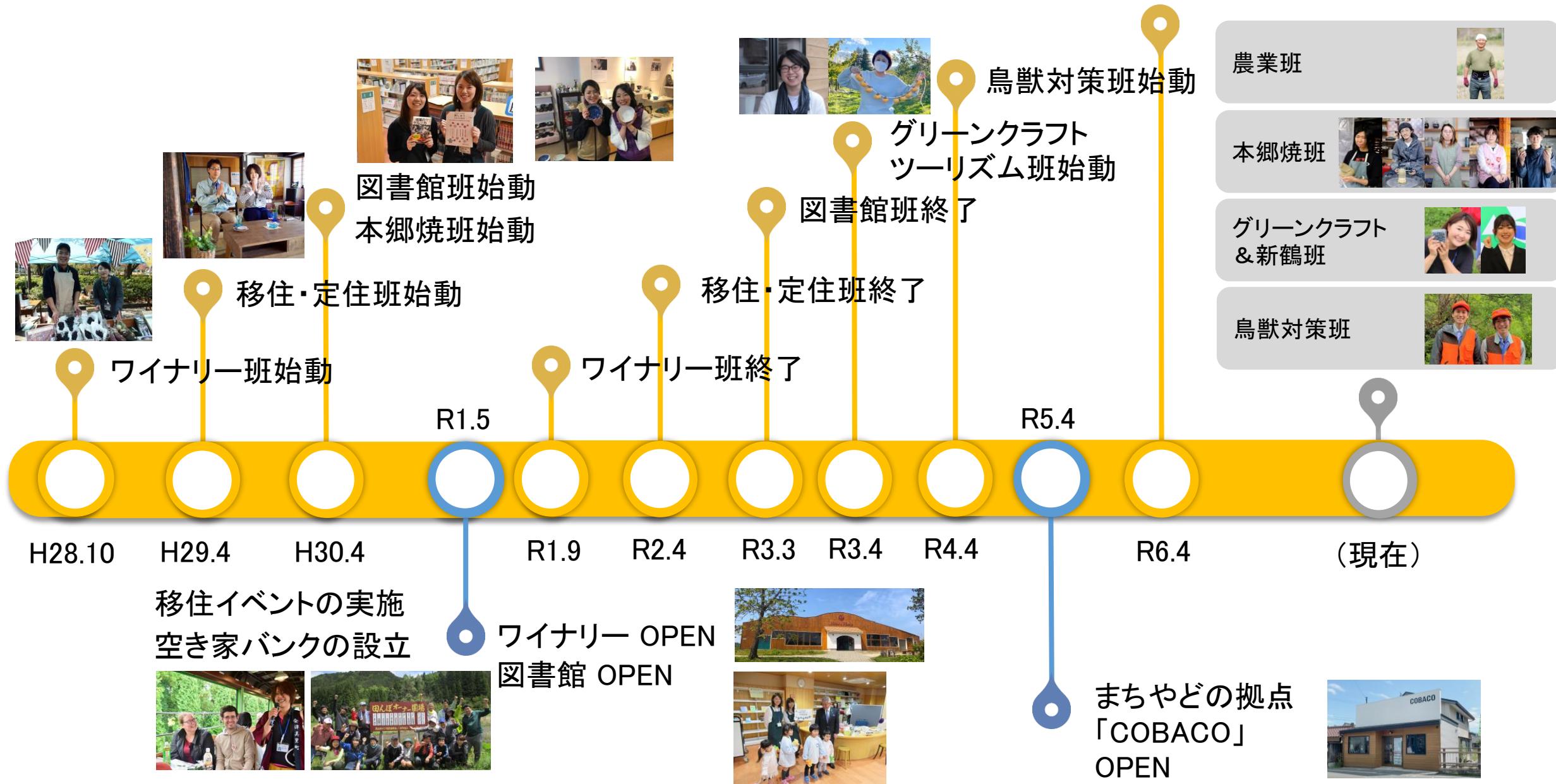
地域課題（総合計画等）

人口減少・空き家問題

地域課題  
の解決

定住による  
人口増

# これまでの地域おこし協力隊の取り組み



# 会津美里町 地域おこし協力隊が**目指すもの**

それは、  
**地域と協力隊が**  
**共に幸せになること。**

地域おこし協力隊にとっても**生き甲斐**を探すきっかけとなる一方で、隊員の地域貢献活動を通して、**地域**にとってもメリットがあるような関係性を目指しています。



# 会津美里町地域おこし協力隊が目指すもの ➤ 三方良しの関係



## 協力隊

- 自身の才能・能力を活かした活動
- 理想とする暮らしや生き甲斐発見



## 地域

- 新たな視点、熱意による地域への貢献
- 新規事業（法人、飲食店等）の可能性

## 町役場

- 行政ではできなかった柔軟な地域おこし
- 住民が増えることによる地域の活性化





## (地域おこし協力隊希望者の皆様へ) 隊員への支援について

協力隊の方々が会津美里町での暮らしを楽しんでもらえるように  
町としても、様々な支援を実施しています。

助成制度のほか、地域の協力団体と連携し、  
協力隊が活動しやすい環境を整えています。

OB・OGによるサポート体制も充実させ、  
地域住民の方々と現役隊員間の交流も行っています。

# 会津美里町の地域おこし協力隊への主な支援制度

## 01 住宅費用助成金

- ・住宅賃借料月額4万5千円を上限に助成
- ・引越し経費 単身世帯10万円、同居家族のいる世帯15万円を上限に助成
- ・敷金・礼金等 9万円を上限に助成

## 02 自己研さん費助成

- ・年間10万円を上限に助成

## 03 情報発信経費助成

- ・情報発信に必要な画像・動画編集、デザインに関するオンラインサービスの契約に要した経費を年間10万円を上限に助成

## 04 起業支援補助金

- ・起業に要する費用を1人あたり100万円(補助率10/10)を上限に補助



## 05 地域おこし協力隊OB・OGによるサポート体制

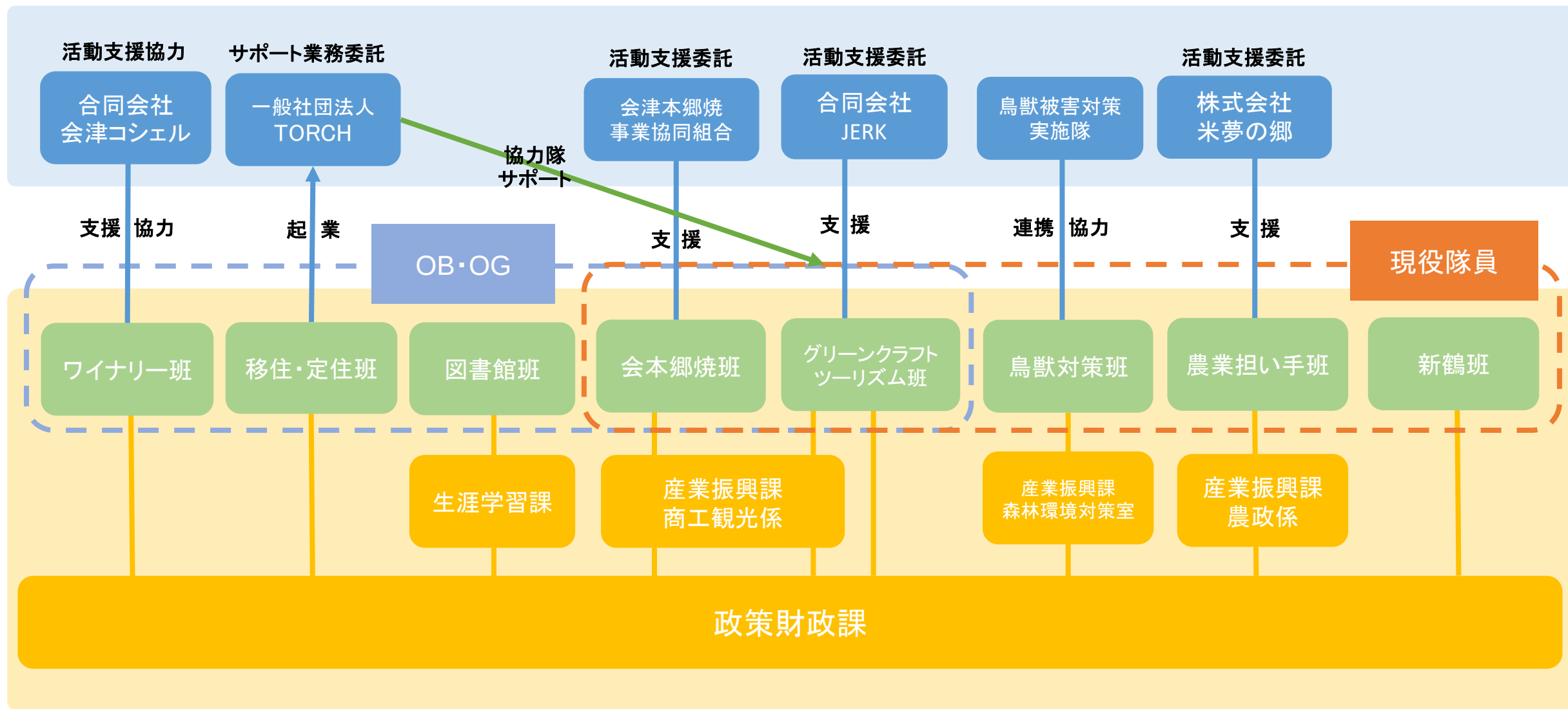
- ・一般社団法人TORCH(会津美里町地域おこし協力隊元OB・OG)にサポート業務を委託し、月例ミーティングの実施や相談デスクを設置
- 月例ミーティングでは、隊員のスキルアップを目的とした研修のほか、隊員・OB/OG間で情報共有や日々の悩みや活動に関する相談などをする貴重な機会になっています。

# 会津美里町協力隊の体制について

町担当課

地域おこし  
協力隊

協力団体



(地域おこし協力隊希望者の皆様へ)  
会津美里町を  
新たな**挑戦**の場として  
選んでほしい

「農業をやりたい!」、「陶芸家になりたい!」  
「自分のスキルを活かして鳥獣対策に携わりたい!」  
「地方での暮らしを楽しみたい!」

そんな思いを持った方々が会津美里町に移住し、  
地域おこし協力隊として自分の目標に向かって  
活動しています。



# 会津美里町協力隊の任期中～任期後のイメージ

新たな価値・理想の暮らし



- ・ じゃらんかけアクセサリショップの開業
- ・ ぶどう農家としてワイン作り
- ・ 空き家を工房とし、窯元として独立



地域課題  
(ビジネスチャンス)

図書館の立ち上げ  
ワイナリーの立ち上げ  
空き家、人口減少問題  
鳥獣被害  
会津本郷焼の後継者問題  
農業の担い手不足  
滞在型観光の推進

マッチング

&

3年間の協力隊活動

地域おこし協力隊  
(やりがい・いきがい)

司書の資格を活かしたい  
ぶどう農家として就農したい  
空き家を活用した事業をやりたい  
狩猟に興味がある  
焼物づくりに興味がある  
身しらず柿を作りたい  
デザインのスキルを活かしたい

(地域おこし協力隊希望者の皆様へ)  
**会津美里町での暮らしを  
心から楽しんでほしい**



地域おこし協力隊の方々にとって、  
見ず知らずの土地で生活をしていくというのは  
はじめは大変なことだと思います。

ですが、会津美里町での暮らしを  
最大限楽しんでもらえるように  
町としても、全力でバックアップいたします。

また定住を目指す協力隊にとって、  
同じ志を持った現役隊員やOB・OGも心強い仲間です。

現役隊員、OB・OG、役場職員一同  
会津美里町地域おこし協力隊として仲間になってくれる方を

**心よりお待ちしております！！**

